

## 研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

### ◎対象となる患者さん：当院でロボット支援下仙骨腔固定術を受けた方

1. 研究の題名 『Anatomical correction does not predict bladder emptying after robotic sacrocolpopexy: a retrospective cohort study (ロボット支援下仙骨腔固定術における解剖学的補正と排尿機能の関連；後ろ向きコホート研究)』

＜研究期間＞ 令和8(2026)年5月1日～令和8(2026)年5月31日

#### 2. 利用目的及び利用方法

＜利用目的＞ ロボット支援下仙骨腔固定術後の排尿機能の変化を残尿量を用いて評価し、解剖学的補正との関連を検討すること。

＜利用方法＞ 利用・提供

#### 3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和7(2025)年4月1日～令和8(2026)年4月16日

#### 4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して 診療記録から 以下の情報を取得します。

病名、検査データ(血液検査、心電図等体の機能の検査、胸部レントゲン、その他画像検査も含む)

#### 5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者及び研究分担者において使用します。

西山 哲 (研究責任者)

#### 6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 飯塚病院 婦人科

＜研究代表者名＞ 西山 哲

#### 7. 試料・情報の利用及び他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 婦人科 西山 哲